

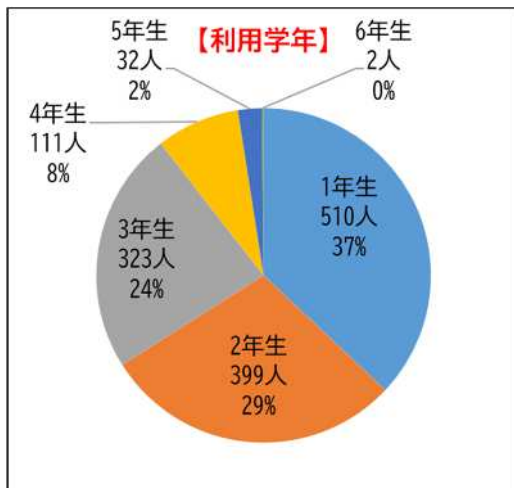
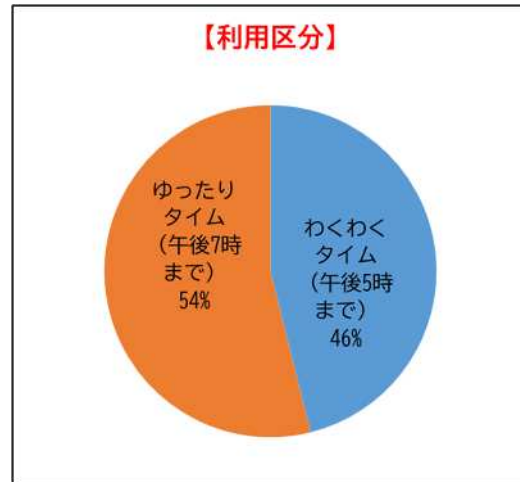
令和8年度（第1回） 放課後みんなのひろば利用者アンケート 結果報告

1. アンケート概要

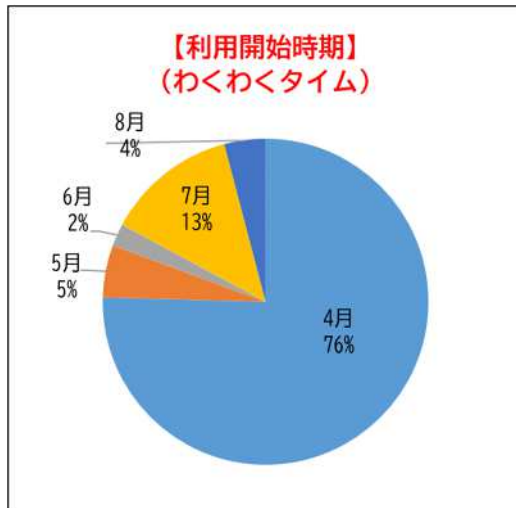
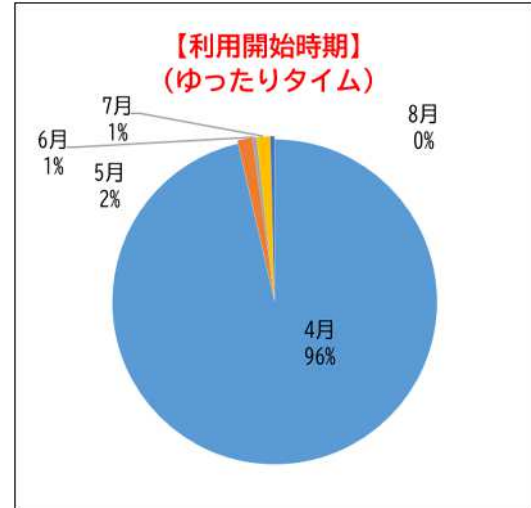
- 対象者 : 令和8年度放課後みんなのひろばを利用している保護者様とお子様
- 回答期間 : 令和8年7月17日（金）～令和8年8月31日（月）
- 回答件数 : 1,377件
- 回答率 : 38.0%（令和8年7月1日時点の登録児童数を基に算出）

2. アンケート結果

利用状況



●利用学年は1～2年生が全体の66%を占め、利用区分はゆったりタイム（～19時まで）が全体の54%を占める結果となった。



●利用開始時期は、わくわくタイム利用者のうち 76%が、ゆったりタイム利用者のうち 96%が「4月」の結果となった。

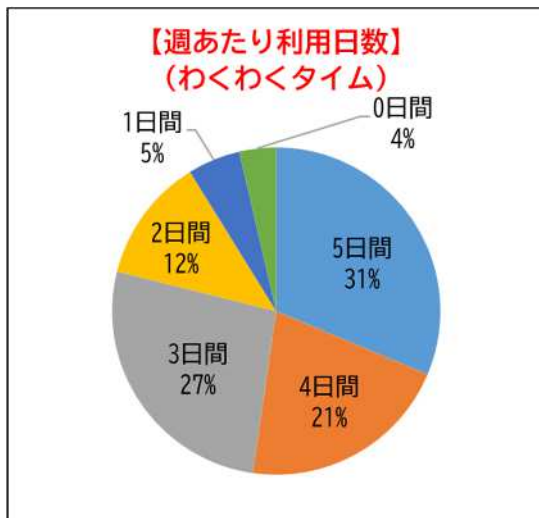
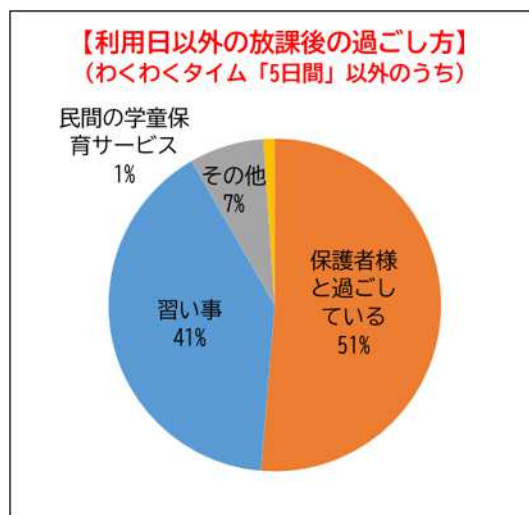
●5月以降に利用を開始した理由

(わくわくタイム)

- ・学校に慣れ始めてきた為
- ・友人の評判を聞いて
- ・上の子と留守番していたが、上の子が友だちと遊びに行ける学年になり1人で留守番が寂しそうだったから
- ・4月開始の申請に間に合わなかったため
- ・生活リズム、環境が変化し、4月中は家庭で様子を見たかったから
- ・仕事を始めたから
- ・春休みの利用予定がなかった為
- ・夏休み中、家で留守番になってしまうため
- ・夏休みのみ利用したかったから
- ・夏休み中も娘の生活リズムを整えるため
- ・夏休みにお試しで体験してみたかった
- ・学童に行きたいと言われたため

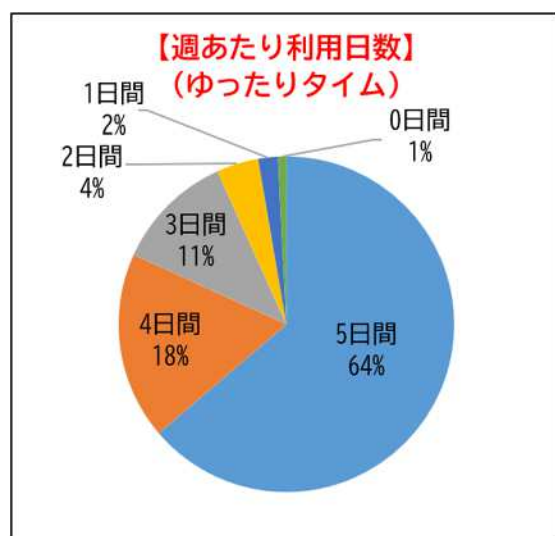
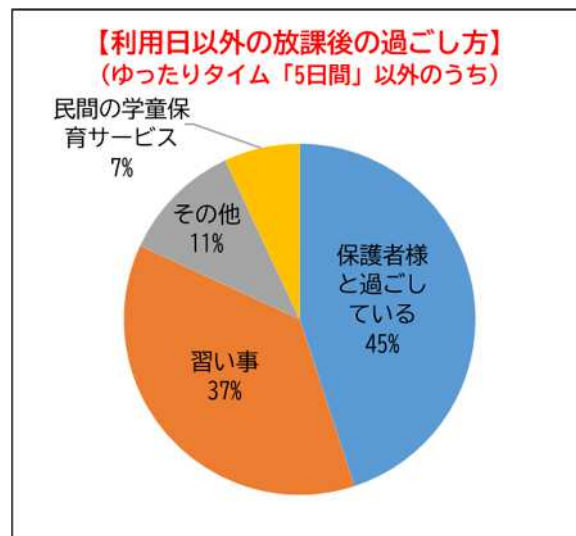
(ゆったりタイム)

- ・民間学童から変更した為
- ・お友達が放課後居場所事業の利用を始めたため
- ・夏休み中に行きたいと本人が言ったため
- ・育休明けで就労したため



【わくわくタイム】

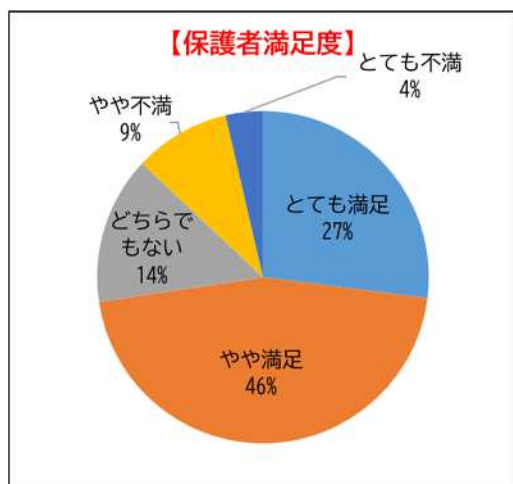
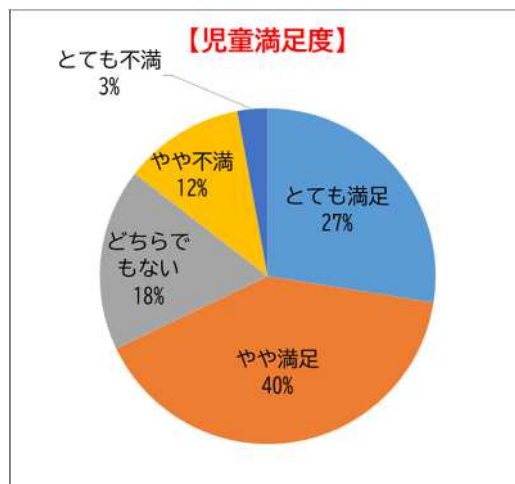
- 1週間の利用日数（平日）は、わくわくタイム利用者のうち「5日間」が 31%、「4日間」が 21%、「3日間」が 27%「2日間」が 12%、「1日間」が 5%、「0日間」が 4%の結果となった。
- 本事業利用日以外の放課後の過ごし方は、「保護者様と過ごしている」が 51%、「習い事」が 41%を占める結果となった。
- 本事業利用日以外の放課後の過ごし方について、その他の回答としては、「友人と遊ぶ」「兄と過ごしている」等が寄せられた。



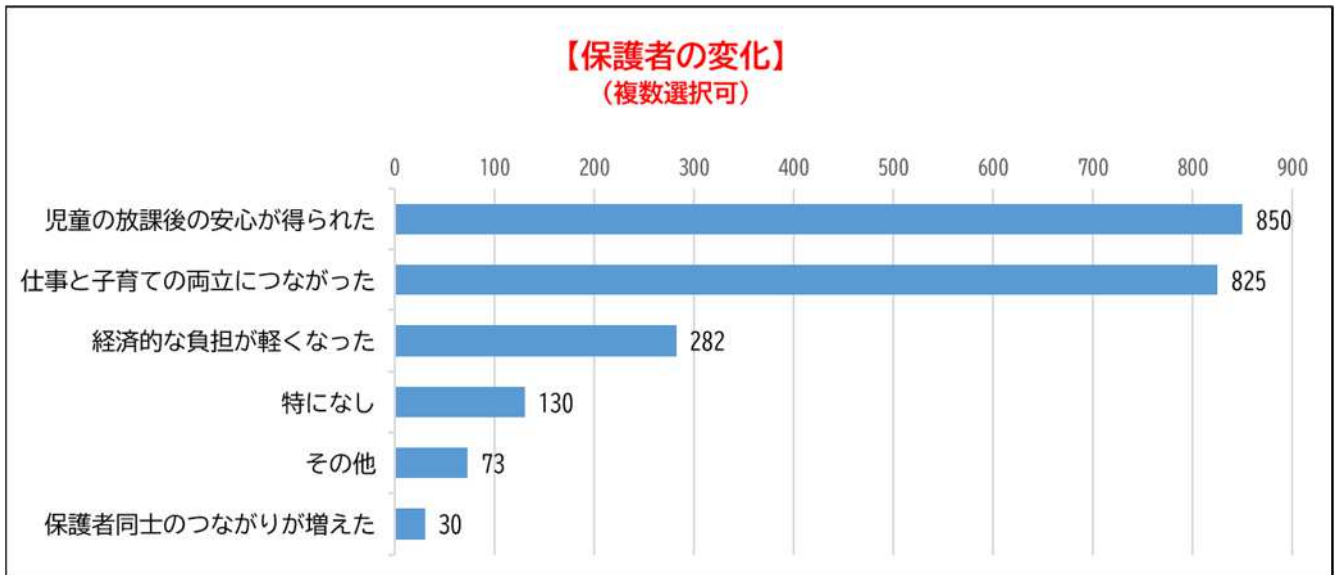
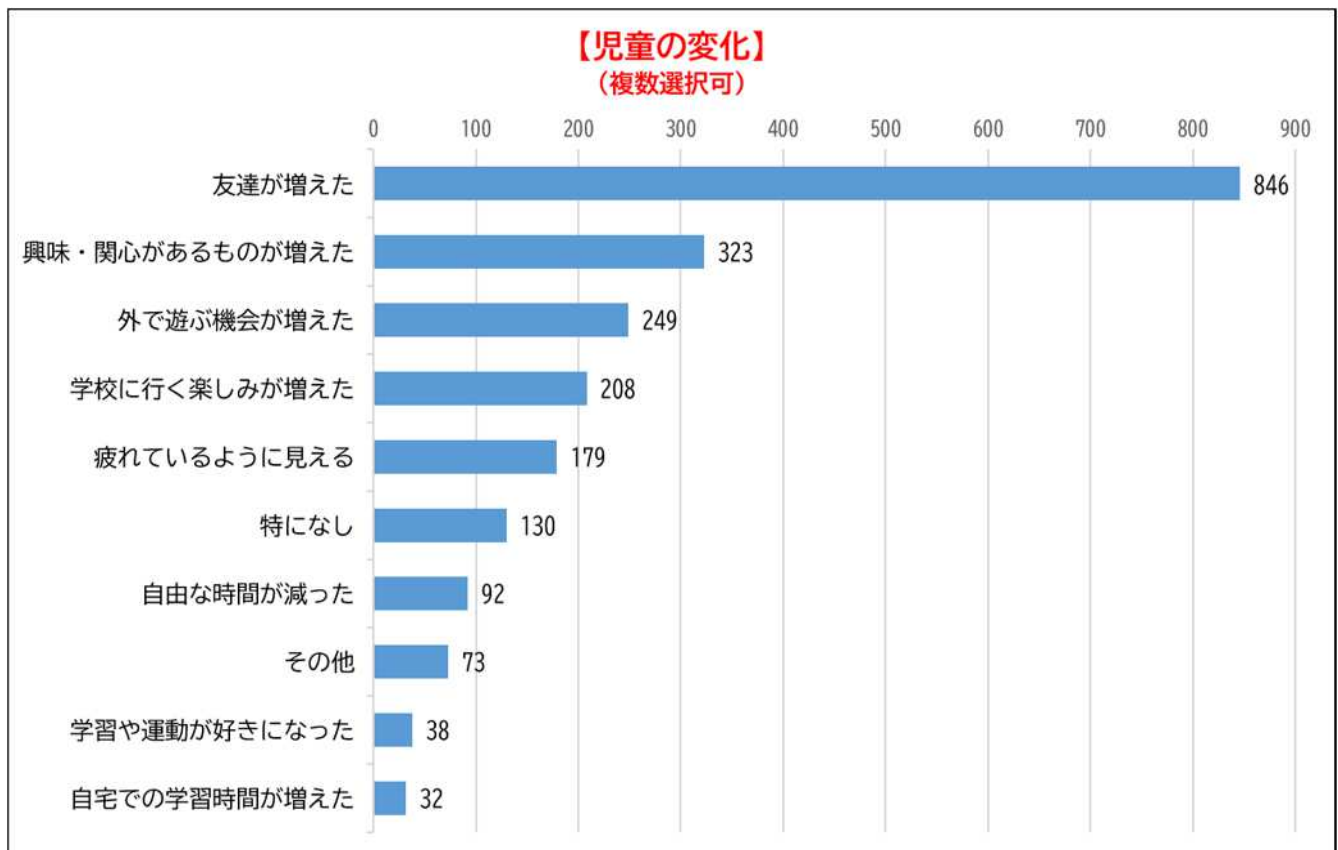
【ゆったりタイム】

- 1週間の利用日数（平日）は、ゆったりタイム利用者のうち4～5日間が 82%を占める結果となった。
- 本事業利用日以外の放課後の過ごし方は、「保護者様と過ごしている」が 45%、「習い事」が 37%を占める結果となった。
- 本事業利用日以外の放課後の過ごし方について、その他の回答としては、「留守番」「上の子と帰宅」「祖父母に預けている」「放課後デイサービス」等が寄せられた。

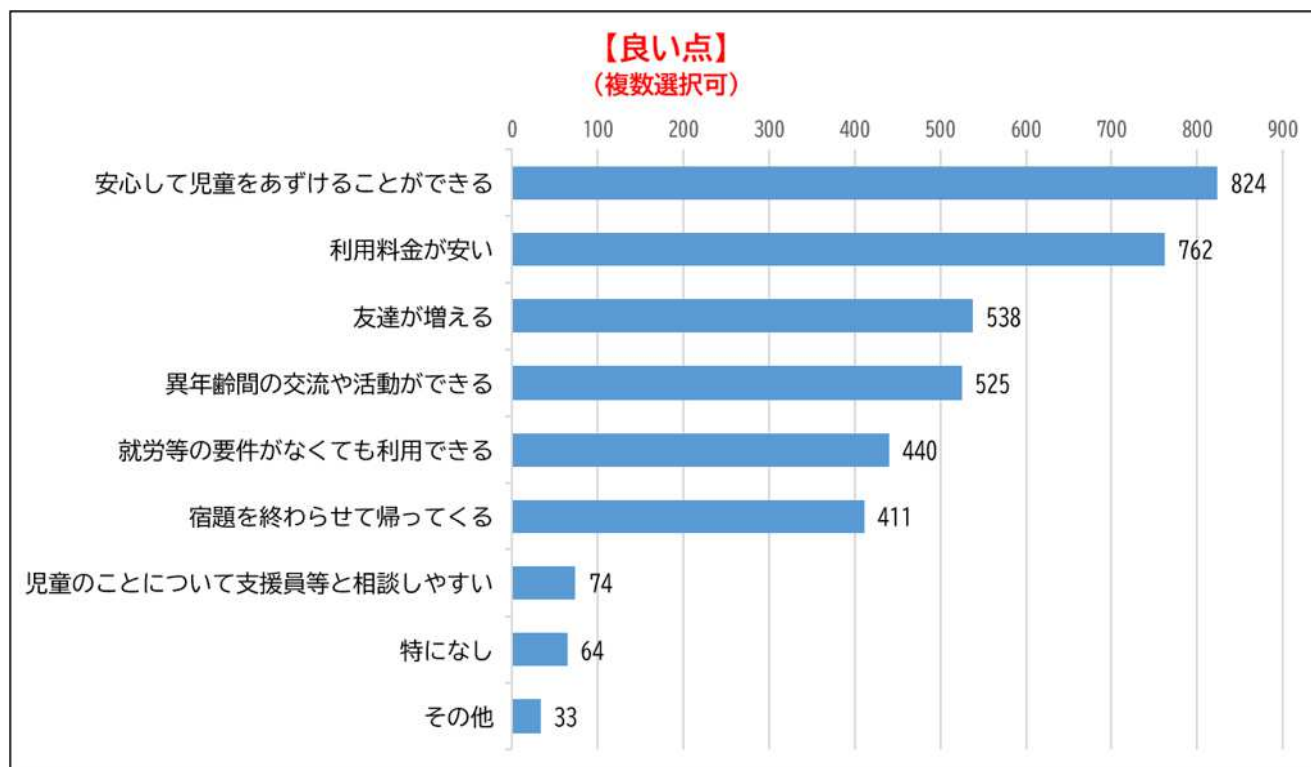
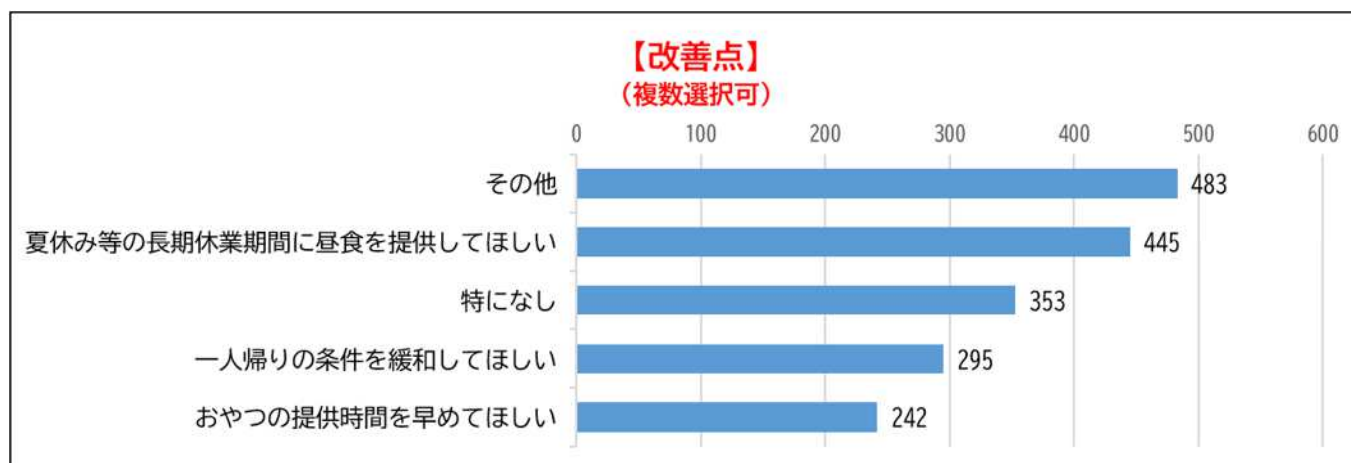
利用者の満足度



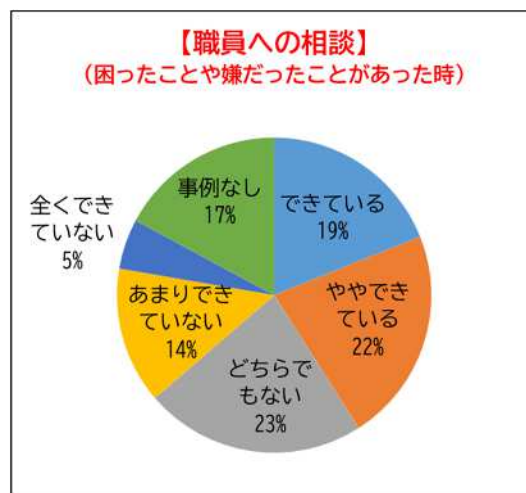
- 保護者満足度は全体の 73%が「とても満足」又は「やや満足」の結果となった。
- 児童満足度は全体の 67%が「とても満足」又は「やや満足」の結果となった。



- 保護者の変化は「児童の放課後の安心が得られた」が最も高く、「仕事と子育ての両立につながった」、「経済的な負担が軽くなった」が続いた。
- 保護者の変化のその他の回答としては、「赤ちゃんがいるので日中の預かり先があり、精神的にゆとりがうまれた。」「保護者同士ではなく、子供同士、別のクラスや他学年のつながりもできたようです。」「今まで1人帰りが大丈夫だったが、許可できないとのことで負担が増えた。」等が寄せられた。
- 児童の変化は「友達が増えた」が最も高く、「興味・関心があるものが増えた」、「外で遊ぶ機会が増えた」が続いた。
- 児童の変化のその他の回答としては、「本に触れる機会が増えた」「団体行動ができるようになった」「デジタルを使わない時間を過ごすことができる」等が寄せられた。

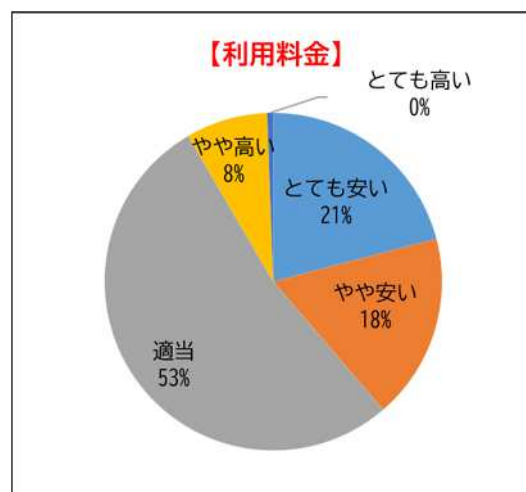


- 良い点は「安心して児童をあずけることができる」が最も高く、「利用料金が安い」、「友達が増える」、「異年齢間の交流や活動ができる」、「就労等の要件がなくても利用できる」、「宿題を終わらせて帰ってくる」が続いた。
- 良い点のその他意見としては、「学校からの移動がないこと」「定員がないので、利用したいと思う限り利用できるのはとても助かります」「保護者主体で行事を計画、運営することがないのは助かっています。」「夏休み中、規則正しく生活でき親もゆとりがふえた」等が寄せられた。
- 改善点は「その他」が最も高く、「夏休み等の長期休業期間に昼食を提供してほしい」、「特になし」が続いた。
- 改善点のその他意見としては、「わくわくタイムにもおやつがあると嬉しいです」「校内の駐車場を使用できるようにしてほしい」「宿題についてのサポートがあると嬉しい」「延長制度を作って欲しい」「もっと外で遊ばせて欲しい」「イベントを増やして欲しい」等が寄せられた。



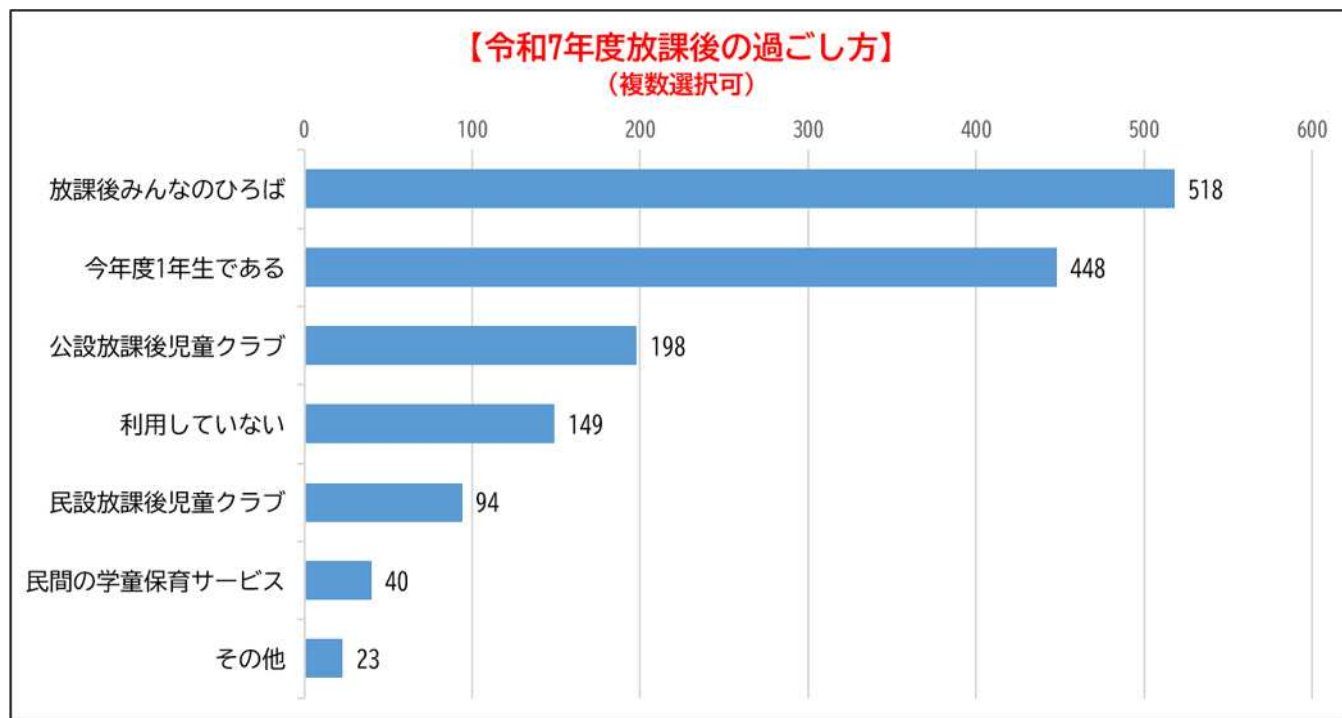
●困ったことや嫌だったことがあった際の職員への相談は、「できている」又は「ややできている」が 41%、「どちらでもない」が 23%、「あまりできていない」又は「全くできていない」が 19%、「事例なし」が 17% となった。

利用料金



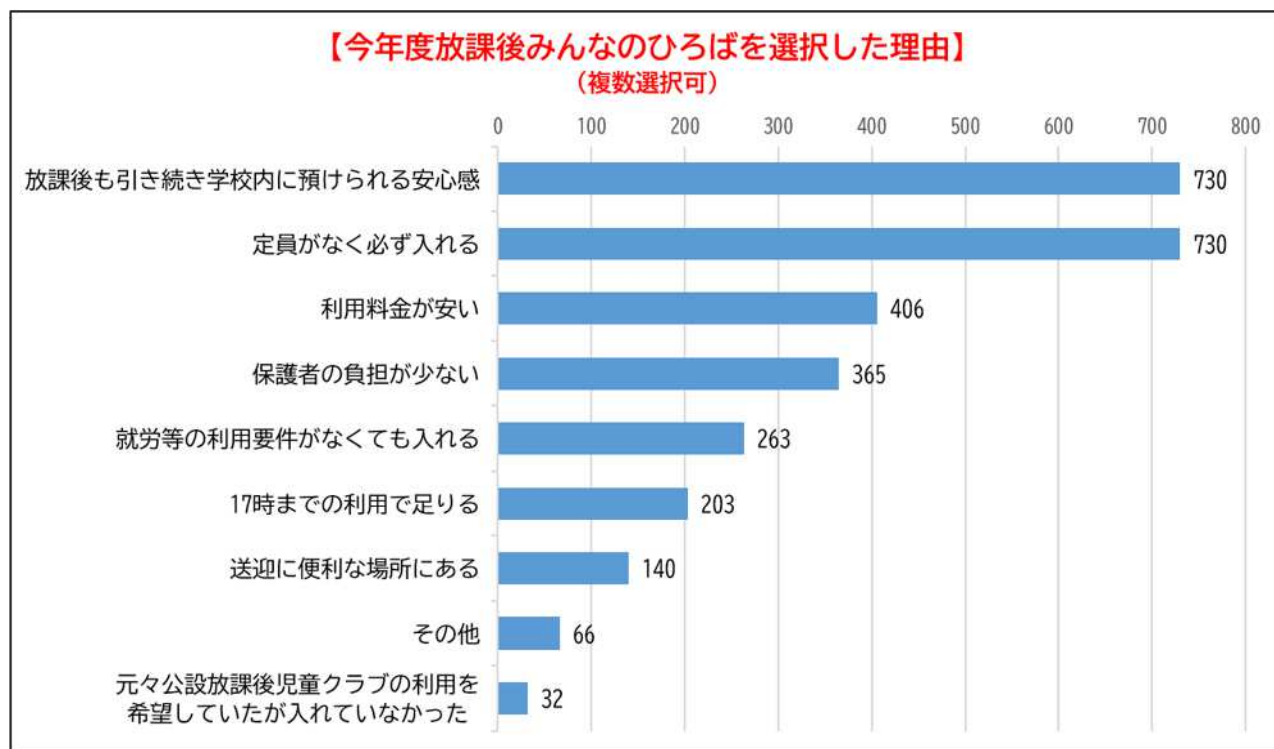
●利用料金は、「とても安い」又は「やや安い」が 39%、「適当」が 53%、「やや高い」が 8%となった。

令和7年度の放課後の過ごし方



- 令和7年度の放課後の過ごし方は「放課後みんなのひろば」が最も高く、「今年度1年生である」、「公設放課後児童クラブ」、「利用していない」、「民設放課後児童クラブ」、「民間の学童保育サービス」が続いた。
- その他の過ごし方としては、「自宅にて保護者と過ごす」「放課後デイサービス」「祖父母宅」等が寄せられた。

今年度放課後みんなのひろばを選択した理由



- 今年度放課後みんなのひろばを選択した理由は「放課後も引き続き学校内に預けられる安心感」、「定員がなく必ず入れる」が最も高く、「利用料金が安い」、「保護者の負担が少ない」が続いた。
- その他の意見としては、「転校により以前の学童に通えなくなった為」「新1年生の弟と同じ場所に預けるため」「昨年安心して預けることが出来た為、引き続きお願いしたいと思った」等が寄せられた。



●継続意向は、「したい」が77%、「どちらともいえない」が21%、「したくない」が2%の結果となった。

●「したい」を選択した理由

- ・小学校と繋がっているため安心感がある
- ・子供がとても楽しく過ごせていて親も安心できるから
- ・仕事中は子どもを預かってくれる場所があると安心だから
- ・放課後友達との交流の場が持てるのでよい
- ・安いから
- ・入会退会の融通がとてもスムーズで良い
- ・就労のため

●「どちらともいえない」を選択した理由

- ・年齢が上がると同学年の利用者が減るため
- ・今後も利用したいとは思っているが、車での送迎ができないため利用をやめようか悩んでいる
- ・高学年になってくると行きたがらなくなる可能性があるから
- ・子供の人数が多すぎる
- ・長期休みのみ利用したい
- ・子供の希望によるため
- ・習い事を検討している為

●「したくない」を選択した理由

- ・自宅で1人でも留守番ができるようになってきた為
- ・居場所(学校)になり、ルールが厳しくなった(特に送迎)
- ・子どもが行きたくないと言うので
- ・人数が多い
- ・子供が学童に行かずに下校を望む事が増えてきたため